

BKC開設30周年記念企画 身体圏研究連続シンポジウム 第3回

多重環境化社会を生きる

私・身体・心

Society5.0の進展により現実と仮想が高度に融合する世界(多重環境化社会)で、健康やQOLの向上(ウェルビーイング)が重要な課題となっています。その課題に対応するため、立命館大学はスポーツ健康科学を核とした新たな研究領域「身体圏研究」を創成します。

第3回となります本シンポジウムでは人間拡張技術による効果、多重環境化社会におけるコミュニケーションのあり様、生存学(障老病異)の観点やインフラからアプローチする身体圏研究について、専門家の知見をもとに深めてまいります。BKC開設30周年記念事業として全4回のシリーズで開催します。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

2024 11.6 WEDNESDAY 13:30 - 17:30

会場 立命館大学びわこ・くさつキャンパス
ローム記念館 5F 大会議室
オンライン同時配信(Zoom)

参加申込(無料)



<https://bit.ly/spo241106>

問い合わせ先
立命館大学 スポーツ健康科学総合研究所 事務局
spo-ins@st.ritsumei.ac.jp/077-561-2802



共催 立命館大学スポーツ健康科学総合研究所/
立命館先進研究アカデミー(RARA)
協力 アクティブライフ共創コンソーシアム/立命館大学 生存学研究所

B K C 開 設 3 0 周 年 記 念 企 画
身 体 圏 研 究 連 続 シ ン ポ ジ ウ ム 第 3 回

多重環境化社会を生きる

私・身体・心

2024.11.6(水)
13:30-17:30

立命館大学びわこ・くさつキャンパス
ローム記念館 5F 大会議室
オンライン同時配信 (Zoom)

13:30

開会挨拶 伊坂 忠夫 | 立命館大学 副学長 / スポーツ健康科学総合研究所 所長

13:40 講演 1

人間拡張技術で取り組む身体圏研究

持丸 正明 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間拡張研究センター長
立命館大学 RARAフェロー

14:15 講演 2

サイバー・フィジカル空間におけるコミュニケーションのあり方

西原 陽子 | 立命館大学 情報理工学部 教授

14:35 休憩

14:50 講演 3

生存学(障老病異)の観点からの身体圏研究

大谷 いづみ | 立命館大学 生存学研究所 所長 / 産業社会学部 教授

15:25 講演 4

— スマホがなくなる日 —

空間コンピューティングで加速する身体能力拡張

渡邊 信彦氏 | 株式会社STYLY 取締役COO

15:55 休憩

16:10 パネルディスカッション

ショートプレゼン「タイトル未定」

近藤 卓氏 | イオンモール株式会社 新規テナント共創部 部長

パネリスト

持丸 正明 / 西原 陽子 / 大谷 いづみ / 渡邊 信彦氏 / 近藤 卓氏

モデレーター

定藤 規弘 | 立命館大学 総合科学技術研究機構 教授 · RARA フェロー / 生理学研究所 教授

17:25

閉会挨拶 定藤 規弘



身体圏研究の拠点として、国内最大級のVRアリーナなど最先端の研究設備を備えた「立命館先端クロスパスイノベーションcommons(CVIC)」を文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」の補助金を受けてBKCに新設します(2025年3月竣工予定)。